

1

森村泰昌講演会 身体のゆくえ

スペシャルゲスト



森村泰昌

4月23日(日) 14:00-15:30(開場は30分前)
会場：講堂(先着100名程度)

セルフ・ポートレートシリーズで知られる森村泰昌は、「身体と美術」に向き合い続ける作家と言えます。日本の現代美術を代表する美術家であり、美術史への深い知見をもとにした作品制作や横浜トリエンナーレ2014アーティストディレクターなど多彩に活躍する森村ならではのまなざしで身体のゆくえを論じます。

[出演者プロフィール]

森村泰昌 | 美術家

1951年、大阪市生まれ。大阪市在住。京都市立芸術大学美術学部卒業、専攻科修了。主な最近の個展に、「森村泰昌：自画像の美術史―「私」と「わたし」が会うとき(国立国際美術館2016大阪)」、「自画像の歴史(プーキン国立美術館2017モスクワ)」など。

2

青空トーク

5月6日(土) 14:00-16:00

会場：屋外展示場 ※雨天時は美術館講堂にて開催

AAIC 2017 審査員



十一代大樋長左衛門

AAIC 2017 審査員



三輪真弘

キューブ大模型をステージに、審査員が入選作家とカジュアルトーク。ゴールデンウィークの一日、新緑の庭園で、爽やかなトークイベントをお楽しみください。

14時～ | 十一代大樋長左衛門(年雄)
× 三木陽子・宮原嵩高・三枝愛・柴山豊尚
15時～ | 三輪真弘
× ミルク倉庫+ココナッツ・佐藤雅晴

[出演者プロフィール]

十一代大樋長左衛門(年雄) | 美術家/陶芸家
1958年、石川県生まれ。ボストンユニバシティー大学院修士課程修了。350年の伝統を持つ大樋焼の継承者。日本現代工芸美術展内閣総理大臣賞受賞他、受賞歴多数。陶芸に留まらずデザインや空間プロデュースなどの分野でも活躍。

三輪真弘 | 作曲家/情報科学芸術大学院大学[IAMAS]学長
1958年、東京都生まれ。アルゴリズム・コンポジションの手法で数多くの作品を発表。入野賞、芥川作曲賞、アルス・エレクトロニカのデジタルミュージック部門ゴールデン・ニカ賞他受賞歴多数。

3

田中泯講演会 田中泯はどのように 美術に関わってきたか?

AAIC 2017 審査員

田中泯
photo©Ken Kitano

5月20日(土) 15:00-16:30(開場は30分前)
会場：講堂(先着100名程度)

オペラやダンスの演出・振付、美術展への参加など、ジャンルを超えた先鋭たちとの協働も展開する田中泯。なかでも「美術」との関わりは深く、その出会いから生まれた場や表現は、同時代の美術の重要な局面を照射しています。今回、田中泯の身体が出会い、反応してきた表現とその現場について語ります。

[出演者プロフィール]

田中泯 | ダンサー

1945年、東京都生まれ。クラシック・バレエ、モダン・ダンスを学んだ後、独自の舞踊を展開。映画やドラマなど映像の世界へも活動を広げている。踊りの起源を追求し即興で踊る「場踊り」を展開。第6回円空賞受賞(2012)。

進行：高橋綾子 | AAIC2017企画委員

4

高橋源一郎講演会 芸術の未来

6月3日(土) 14:00-16:00(開場は30分前)

会場：講堂(先着100名程度)

AAIC 2017 審査員



高橋源一郎

日本を代表する作家の一人で、数々の文学賞の選考委員を務める高橋源一郎が、初めて美術展の審査を行いました。現代社会への深い考察や文化論への視座をもつ高橋ならではの視点で、AAIC2017の選評から2020年に第2回目を迎えるAAICの提言を含め、これからの芸術を論じます。

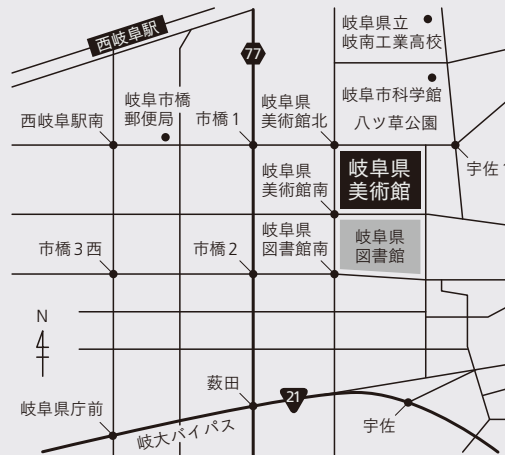
[出演者プロフィール]

高橋源一郎 | 小説家、文学者/明治学院大学教授

1951年、広島県生まれ。『さようなら、ギャングたち』で群像新人賞優秀作、『優雅で感傷的な日本野球』で三島由紀夫賞、『日本文学盛衰史』で伊藤整文学賞、『さよならクリストファー・ロビン』で谷崎潤一郎賞を受賞。

その他のイベント

- 1 **学芸員によるCUBE TOUR** 案内：鳥羽都子
4月21日(金)、5月19日(金) 18:00-19:00
6月10日(土) 14:00-15:00
- 2 **谷本真理 粘土のインスタレーション 公開制作**
4月29日(土) 14:00-(30分程度)
- 3 **平野真美 ユニコーン 公開制作**
5月3日(祝・水) 14:00-17:00(予定)
- 4 **安野太郎 ゾンビ音楽 演奏会**
5月13日(土) 14:00-15:00
- 5 **Artists IN THE CUBE** | アーティストが
6月11日(日) 10:00-17:00 | 各CUBEに在廊します。



[会場]

岐阜県美術館
(岐阜市宇佐4-1-22)

[交通のご案内]

- JR西岐阜駅から徒歩約15分
- JR岐阜駅前(6番乗場)または、名鉄岐阜駅前(1番乗場)からバス約15分「県美術館」下車

[無料駐車場のご案内]

- 県図書館地下駐車場、美術館・図書館東駐車場、美術館・図書館西駐車場をご利用ください。
- 車いすをご使用の場合は、レストラン北側の駐車場をご利用ください。

全て参加無料